30 01 02 01 07 002

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月26日（火）

事務事業	ユニバーサルデザイン推進事業	担当課	協働推進課	担当係	協働推進係	管理番号	3001
第2次総合計画 行政分野別 大項目	200006 みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
中項目	200001 一人ひとりの個性が尊重されるまちづくり	根拠法令個別計画等					
小項目	200001 人権・個性が尊重される社会の実現						

事業概要	ユニバーサルデザインの考え方を広く市民に理解してもらうため、ユニバーサルデザインまごころ出張講座を開催するものである。また、ワンナイトステイの受け入れ募集等、多文化共生を推進するものである。
目的 ※何のために	ユニバーサルデザインの考え方の浸透。 多文化共生の推進。
対象 ※誰・何を対象に	市民
手段 ※どのように	まごころ出張講座を開催する。 ワンナイトステイの受け入れ募集を行う。
成果 ※何を求めるか	ユニバーサルデザインの理解や関心を高める。 異文化への理解を図る。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	02	総務費	01	総務管理費	07	企画費	ユニバーサルデザイン推進事業	25,316
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ ユニバーサルデザインの啓発	・
・ ワンナイトステイの協力	・
・ 深谷市国際交流地域連絡協議会との連絡調整	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			ＵＤまごころ出張講座の実施 ワンナイトステイ受け入れ募集	ＵＤまごころ出張講座の実施 ワンナイトステイ受け入れ募集	ＵＤまごころ出張講座の実施 ワンナイトステイ受け入れ募集	ＵＤまごころ出張講座の実施 ワンナイトステイ受け入れ募集	ＵＤまごころ出張講座の実施 ワンナイトステイ受け入れ募集	
事業費	予算（現額）		32,000	32,000	35,000	34,000	1,784,000	
	決算額		3,140	6,280	25,316	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	3,140	6,280	25,316	34,000	1,784,000	
人件費	従事職員数（人）		0.11	0.31	0.31	0.44	0.44	
	人件費相当試算 ※1		855,690	2,412,420	2,436,910	3,585,120	3,585,120	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			858,830	2,418,700	2,462,226	3,619,120	5,369,120	

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	まごころ出張講座メニュー数	目標値	回	1.00	1.00	2.00	3.00	4.00	4.00	□
			実績値		1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		国籍、性別、高齢者、障がい者などの多様性に着目したメニュー数							
		実績値									
■	活動指標２	ワンナイトステイ受け入れ登録家庭数	目標値	世帯							■
			実績値		16.00	13.00	11.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値（単年度）									
■	成果指標１	まごころ出張講座開催数	目標値	人	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	□
			実績値		1.00	1.00	5.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		市内小中学校全３０校の１０％を目標とする							
		実績値（単年度）									
□	成果指標２	ワンナイトステイ受け入れ人数	目標値	人							■
			実績値		4.00	3.00	2.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		県の年度計画による定員配分によるため主体的目標設定は困難。							
		実績値（単年度）									
□	成果指標３	外国人とのトラブルを聞く市民の割合	目標値	%							■
			実績値		10.40	13.20	9.60	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		さまざまな社会的要因が考えられるため主体的目標設定は困難。							
		市民まちづくりアンケート									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	C	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 まごころ出張講座のメニュー数の増加について、調査研究を行ったものの、メニュー数の増加に至っていない。ワンナイトステイ受け入れ登録家庭数は１１件であった。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 まごころ出張講座の開催数は、目標値を上回った。ワンナイトステイについては、２人受け入れることができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	協働推進係長　柳瀬　正人

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	平成３０年度事業から、ユニバーサル推進事業の枠組みを見直し、多文化共生を含めた事業に再編した。今後は、すべての人にやさしいまちづくりを進めるため、多様性社会を念頭とした事業を進めるため、マイノリティといわれる部分が少しでもなくなるよう事業内容を変えていくこととする。そのため、まごころ出張講座のメニューを増やすことから着手していく。
達成状況 及び その効果	まごころ出張講座のメニュー数を増やすための調査研究は進んだものの、増加には至っていない。一方で、まごころ出張講座自体の開催件数は目標値を上回る実績を得ることができている。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	ユニバーサルデザイン推進事業	担当課	協働推進課	担当係	協働推進係	管理番号	3001

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

深谷市のユニバーサルデザインは、忠恕のこころ、まごころと思いやりの渋沢栄一翁の精神に基づくものである。令和元年度は「すべての人にやさしいまちづくり」のため、まごころ出張講座のメニュー数を増やす目標を立てていたが達成には至らなかった。一方で、まごころ出張講座自体の開催件数は目標値を上回る実績を得ることができている。

評価者	協働推進課長　笠原　毅

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

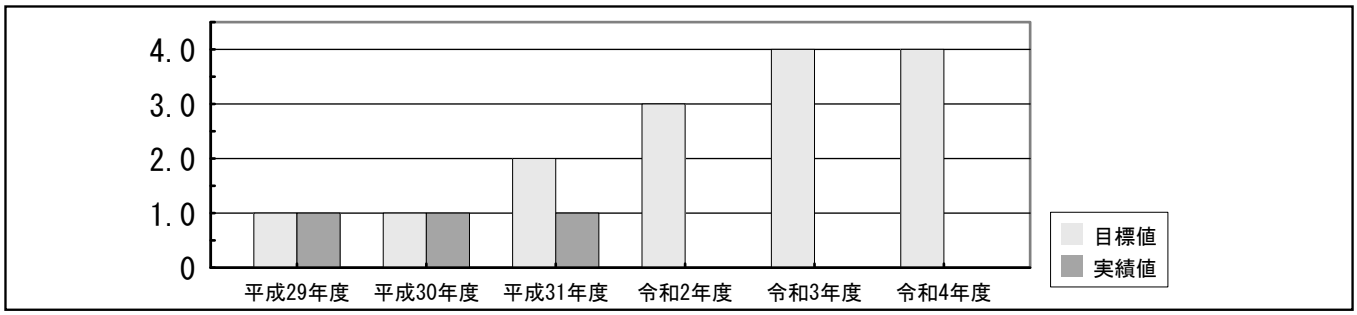
改善・改革案	すべての人にやさしいまちづくりを進めるため、多様性社会を念頭とした事業を進めるため、マイノリティと言われる部分が少しでもなくなるように事業内容を変えていくこととする。そのため、まごころ出張講座のメニューを増やすことから実施していく。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

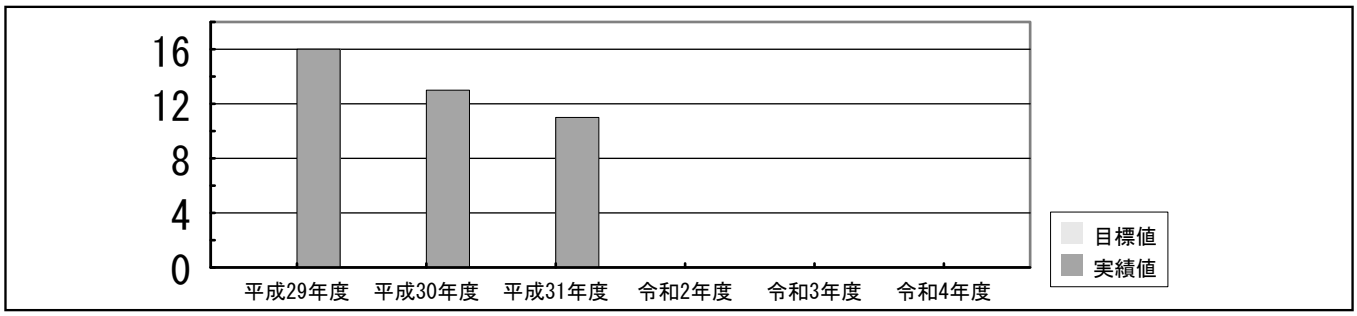
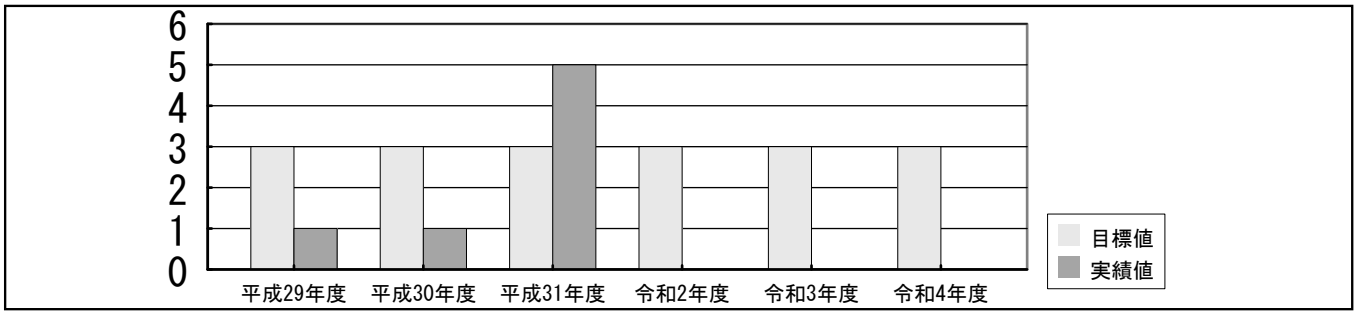
今後の課題	多様性社会への対応は、性別や障がいの有無、生まれ、文化、大人、子供といった多様性をお互いが認め合うことがその端緒となる。施策への位置づけにもあるとおり、人権施策を念頭においた推進を検討しなければならない。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	まごころ出張講座メニュー数



区分	活動指標２	指標名	ワンナイトステイ受け入れ登録家庭数



区分	成果指標１	指標名	まごころ出張講座開催数